



あすか No.5

川崎市宮前区 青少年指導員会 宮前地区広報誌

2007年4月21日 発行
第5号
発行者: 宮前地区青少年指導員会
会長 永野 勝
事務局: 宮前区役所地域振興課内
TEL 044-856-3135

安全で安心なまちづくりに向けて

宮前区長 大下 勝巳

日頃より区民の皆様方には、「魅力ある宮前区のまちづくり」のためにご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

私は、民間からの区長として、区民と行政との結びつきを強くし、区民と行政の協働による「まちづくり」や地域の課題解決を進めることに取り組んでまいりました。私の任期は当初、平成17・18年度の2ヶ年でしたが、平成19年度も区長としての任にあたることとなりましたので、引き続き皆様方のご指導とご協力をお願いいたします。



○子どもの安全・安心

今、「まちづくり」を進めるにあたって大きな課題の一つとして「安全で安心に暮らせるまちづくり」があります。この課題は全国的なものでもあります。宮前区では、昨年3月に区内の関係47機関・団体からなる「宮前区安全・安心まちづくり推進協議会」を立ち上げ、防犯・交通安全・防火・災害・身近な環境の五つの分野について取組を行っています。

また、他区にはない取組として、子どもが多いという宮前区の特徴から「宮前区子ども安全安心協議会」を部会として設け、特に小学生の登下校時の見守り活動を学校・PTAだけでなく、地域全体で取り組むため小学校区ごとに町内会・自治会をはじめ青少年指導員、老人会等の方々が集まって、活動をしていただいています。

○まちづくりの担い手は区民一人ひとり

昨今、子どもに対する犯罪、子どもによる犯罪の凶悪化がいわれております。このことは、戦後日本社会の歩みのひずみによるものでもありますが、私達大人は子ども達が安全で安心に暮らせる社会、環境を整える責任があります。次代を担う子ども達の育成は保護者、学校だけではなく、地域の子として、いかに地域全体で守り育てていくかが求められています。そこで課題となってくるのは、地域全体で取り組んでいくために、どう地域コミュニティの活性化を図り、その地域力を向上させいくかだと思っております。

そのためには、まず、一人ひとりが地域社会、コミュニティの構成員であることを自覚すること、そして地域の様々な立場の人たちが連携し、各々が少しでもできることを行うことが大切だと思っております。自分一人ですべて生きているのではなく、地域の様々な人達の力によって暮らしが成り立っており、自分も他の人達に何がしかのお返し、貢献することが自分にも返ってくるとともに、地域社会で生きていくことの責務だということを一人ひとりが念頭におく必要があると思っております。

○青少年指導員の皆さんへ

また、地域の連携、つながりをどう図っていくかについては、様々な団体や人々をつなぐ「橋渡しをする人」の存在が重要なポイントになってきます。子どもの見守り活動については、学校、PTAと地域の「橋渡し」は町内会・自治会の推薦で青少年の健全育成活動を担っている青少年指導員の方々が、大きな役割を果たしていただけているものと思っております。

普段から青少年指導員の方々は、パトロール活動や青少年の健全育成に関する普及啓発などをPTAの校外委員や子ども会と連携して行っていただいております。学校・家庭・地域の輪を「橋渡し役」としてさらに広げていただけることをお願いしたいと思っております。

最後になりますが、宮前区ではこの4月から子ども達への見守り活動をさらに推進するために、永野青少年指導員連絡協議会会長が会長の「子ども安全安心協議会」の提案により、毎月1日と10日を「宮前区子ども安全の日」といたしました。社会全体の宝である「子ども」を今まで以上に地域社会全体で守り育てていただくことをお願いいたします。

(3月31日付 ご寄稿いただきました)

第21回宮前地区青少年作品展入選者

【書道の部】(入選者 17名)

No.	学年	氏名	所属子ども会
1	小学1年	山方 悟	野川
2	小学2年	上田 真子	花の台
3	小学2年	勝矢 紗英	花の台
4	小学2年	酒井 麻衣	野川
5	小学3年	真島 結菜	馬絹小台
6	小学3年	堀内 優華	野川
7	小学4年	墨 幹	花の台
8	小学4年	関 春佳	花の台
9	小学4年	京極 麻由	花の台
10	小学5年	宋 衿華	馬絹小台
11	小学5年	岩本菜穂子	宮崎台住宅
12	小学5年	北嶋 花帆	花の台
13	小学6年	岩本 英憲	宮崎台住宅
14	小学6年	菊池 悠希	野川
15	中学1年	増田 結衣	野川南台
16	中学2年	廣瀬 真実	宮崎台住宅
17	中学2年	諸原 幸枝	野川南台

【東京新聞社賞】

小学3年生	堀内 優華	野川子ども会
-------	-------	--------

【青少年指導員会会長賞】

中学2年生	廣瀬 真実	宮崎台住宅
-------	-------	-------

【区長賞】

小学2年生	酒井 麻衣	野川子ども会
-------	-------	--------

【絵画(1~17)・ちぎり絵(18~20)の部】(入選者 20名)

No.	学年	氏名	所属子ども会
1	小学1年	小林 紗由紀	馬絹小台
2	小学1年	黒田 留以	馬絹小台
3	小学2年	松野 沙弥	馬絹小台
4	小学2年	兼子 京輔	宮崎台住宅
5	小学2年	高橋 幸大	宮崎
6	小学2年	磯村 貴志	宮崎
7	小学3年	伊藤 茉莉子	花の台
8	小学3年	斎藤 華紀	花の台
9	小学3年	真島 結菜	馬絹小台
10	小学3年	臼井 美結	宮崎
11	小学4年	久郷 浩幸	花の台
12	小学4年	石井 沙映	花の台
13	小学5年	喜屋武 彩	花の台
14	小学5年	菅沼 瑞希	宮崎
15	小学6年	村沢 悟海	馬絹小台
16	小学6年	吉田 健人	宮崎
17	小学6年	岡 なおみ	花の台
18	小学1年	青木 勇太	花の台
19	小学3年	荒木あかね	有馬
20	小学4年	大澤 宏子	花の台

【東京新聞社賞】

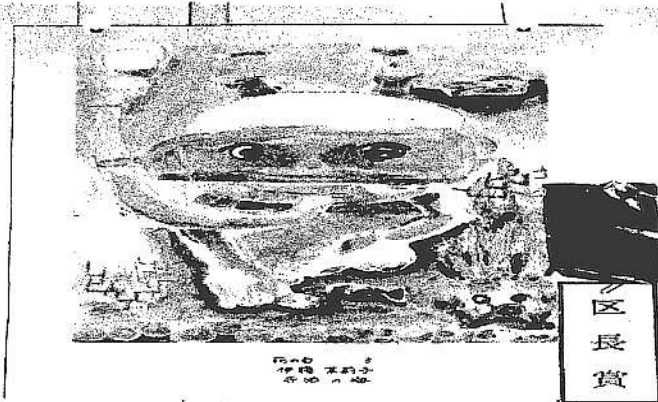
小学4年生	久郷 浩幸	花の台子ども会
-------	-------	---------

【青少年指導員会会長賞】

小学3年生	荒木あかね	有馬子ども会
-------	-------	--------

【区長賞】

小学3年生	伊藤茉莉子	花の台子ども会
-------	-------	---------



区長賞



作品展が、市民館にて12月3日(日)、入選作品展が、12月4日(月)~5日(火)に行われました。今年もたくさんのすばらしい作品が
出展されました。この中から区長賞を受賞した酒井麻衣さんと伊藤茉莉子さんから区長賞を受賞してという題で言葉を頂きました。

花の台子ども会 小学3年 いたう まりこ

私は、長い休みになると、春も夏も冬も、にいがたにいる、おじいちゃんとおばあちゃんの家遊びに行きます。冬と春は、スキーやスノーボードで雪遊びをしますが、夏はほとんど毎日のように、おじいちゃんの運転でおばあちゃんとお兄ちゃんといっしょに海に行きます。

この絵は、寺泊の海に行って、はじめて海にもぐって魚を見て、びっくりした時の事をかきました。魚は、じっとしていたけれど、さわろうとしたらシュッとすばやく逃げてしまいました。黄色と緑色のきれいな魚でした。

海の帰りには、温泉に入って、おすしを食べて帰ります。

野川子ども会 小学2年 さかい まい

わたしは、二年れんぞくして区長賞をもらうことが出来ました。

賞をもらった時は、うれしさよりおどろきの方が大きかったです。その後いろいろな人に「よかったね」と言ってもらえてとてもうれしくなりました。

これからも、もっとがんばりたいです。

第4回 ディスカバーウォークみやまえ ～さがそう！わたしたちの自然～

ディスカバーウォークみやまえは、スポーツを通して健康で活力のある宮前区を目指す行事の一環として、大人と子どもふれあいを深め、青少年の健全育成を求めて開催されてきました。今回は、平成19年2月25日(日)に宮崎第4公園にて実施されました。

野川、有馬、宮前平、宮崎の4地区の子どもたちが一同に年1回公園に集まり、大縄跳び遊び、ミニパターゴルフ、ドッチボール、フィールドビンゴ、ロープ遊び等のスポーツやゲームをやって楽しみました。

学校や学習塾で勉強することも大切ですが、戸外の自然の中で子どもたちが思いっきり楽しく遊ぶことも大切です。



最近ではあちこちに中高層マンションが建設され、残念なことに、森林や山が私たちの身近なところから消えました。そのために、戸外から室内へと子どもたちの遊ぶ環境が激変しています。公園という形で残されている自然ではあっても子どもたちが自然と向き合い自然の中で多くの友達と一緒に遊ぶことは貴重な体験になります。

野川地区や有馬地区の子どもたち、とりわけ小学生低学年の子どもたちが、自転車や車などに注意しながら一般道路を歩いて宮崎第4公園を往復するには決して楽な道のりではありません。子どもたち本人が頑張ったことにありますが、お子様に伴行したお母さん、お父さん、子ども会の役員さんなど関係者のご協力があったからこそ安全無事に出来たことです。心よりお礼申し上げます。

宮崎地区ではディスカバーウォークみやまえのアンケートを下記のように取りました。

- 今日は楽しかったですか。 はい 93名 いいえ 1名(小学6年生男子)
- 第4公園までの道のりは楽しかったですか。 はい 78名 いいえ 16名(小学男子12、女子3、大人1)
- どんなゲームで遊びましたか。

回答数		小学生 男子	小学生 女子	幼児	大人
幼児	6	10	6	1	0
小学男子	34	10	2	2	1
小学女子	30	6	11	1	1
大人	24	20	19	3	1
合計	94	20	12	0	8
		4	4	0	4
		5	8	3	2

4. 屋外、屋内でやってみたい遊びを教えてください。 こままわし、はねつき、たこあげ、サッカー、探検、木登り、一輪車、おにごっこ、ゴルフ、卓球、じゃんけん大会、じんちゲーム、バトミントン、ビーチバレー、バスケット、けいどころなど

5. 気づいたこと、感じたことがあれば書いてください。 自然の大切さ、子どもと久しぶりに遊べて楽しかった、実(どんぐり)を発見したこと、行くとき楽しかった、第4公園までの道のりが長すぎる(1時間)、寒い(気温が上がらず1度か2度)、トイレが少ない、ドッチボールの面積を狭く(低学年)、短い道のりが良い、歩道がないなど。

次回は、他の地区の子どもたちからも聞きたいですね。

平成18年度 宮前地区青少年指導員会事業報告

期 日	事 業 名	会 場
4月 8日	広報誌『あすか』3号発行	区民活動支援コーナー
4月12日	第22期 川崎市宮前区青少年指導員 委嘱式 平成18年度 総会	宮前区役所
5月12日	歓送迎会	中国料理上海公司
6月17日	宮前区青少年指導委員連絡協議会合同研修会	一部鷺沼ボール 二部藍屋
7月中	神奈川県環境実態調査	宮前地区内
7月15日～30日	宮前地区巡回映画会	宮前地区内
8月26日	第8回響け！みやまえ太鼓ミーティング	宮前市民館
9月16日	広報誌『あすか』4号発行	区民活動支援コーナー
10月14日	区老連スポーツ大会	富士見台小学校
10月14日	第25回宮前区民祭前日準備	北部市場
10月15日	第25回宮前区民祭	北部市場
11月12日	第39回神奈川県青少年指導員大会	高津市民館
12月 2日	第21回宮前地区青少年作品展前日準備	宮前市民館
12月 3日	第21回宮前地区青少年作品展	宮前市民館
12月 4日～5日	第21回宮前地区青少年作品・入選作品展示会	宮前市民館・市民ギャラリー
1月30日	川崎市青少年指導員研修会	中小企業婦人会館
2月 5日	川崎市青少年健全育成功労者表彰式	いさご会館
2月25日	ディスカバーウォークみやまえ	宮崎第4公園
3月17日	日帰り視察研修会	時之栖美術館・秩父宮記念公園他
各 月	巡回パトロール	宮前地区内

地区紹介:今回は宮前平地区です。

宮前平地区は、青少年歴十数年から新人さんまでの宮崎、土橋の強力タッグチームで女子6名、男子3名の構成です。住宅地と公園が多く、道はくねりアップダウンのきつい地域です。

『自分たちの街は私たちが守ろう!』を合言葉に地域との協働のもと、地域で発生する犯罪を隅々まで歩くことによってひとつでも防止できるよう、そして安全で安心して暮らせる街づくりを(少々オーバーな表現になってきましたが)と常に考えています。私たちの取り組みがどのように他との情報交換、連携ができるかがこれからの課題でもあります。

少し前になりますが、富士見台小学校校外委員会より交通パトロールを依頼されたことがありました。その場所とは、信号機のある十字路で東名方面への抜け道になっていて、しかも道幅の狭い下校時の通学路です。実態把握後、報告するなどパトロールと報告体制の構築をはかっています。僅か2時間程度のパトロールですが少しでも安全で安心して暮らせるようにしたいと願っています。

宮崎、宮前平駅周辺のパトロールは、明るく人通りもありますが、地区外れともなると夏場でも人気がなく外灯の少ない公園の中に入って行く時には、腰が引けてしまうこともあります。

今後の目標としてチェックするルートを、カメラ等を持って“街を見るポイント”に注意しながらルートを考えていこうと思います。住宅街などは人通りもなく、普段気づかずに通り過ぎていた場所にも、危険が見つかるかも知れません。アップダウンのきつい地域を、時間を変えたり、ポイントを踏まえていつもの「道」を歩いてみようと思います。

編集後記 『あすか』もようやく5号を発行することができました。この広報誌を読んでいただき、青少年指導員の活動にご理解とご支援を賜りますようお願いいたします。編集委員 小川栄子・上園芳子・斎藤喜則・塚本利男